

課題名 カンキツモザイクウイルスおよび温州萎縮病ウイルスのELISAによる検定結果

成果の要約 温州ミカン母樹のごく一部と宮本早生の一部に保毒樹が見出された。

成績 本県的主要な温州ミカンの母樹の一部と、カンキツモザイクウイルスの保毒が明らかになった宮本早生温州について、54年から56年にかけてのELISAによる検定を行った。
 (1) 果実連保有の母樹については松尾、楠本、堂脇はいずれも陰性であったが、市丸に1本だけ陽性のものがあった。いずれも1回の検定のため更に検定の必要がある。とくに市丸について再度検定が必要である。
 (2) 大西海農協保有の原口早生は原母樹は陰性であったが、母樹のうち陽性のものがあった。高接ぎ樹3本は陰性であった。
 (3) 宮本早生は上山園、山下園で保毒率が高かった。加津佐町のものは3分の1が保毒していた。

概要 ELISA検定結果(SDV血清)

A 母樹(56年検定)

(1) 果実連母樹(1回検定)

系統名	本数(検体数)	保毒数	無毒数	保毒率
松尾	64本	0本	64本	0%
松尾	1(4)	0	1(4)	0
市丸	49	1	48	2.0
楠本	68	0	68	0
堂脇	60	0	60	0
計	242(245)	1	241(244)	0.4

(2) 大西海原口早生母樹(1回検定)

原母樹 1本……陰性
 母樹苗木 291本中+3本 ? 20本 - 268本 保毒率 1.0%
 高接ぎ樹 3本 +0 - 3本 // 0%

(3) 多良見町宮川早生母樹(1回検定)

母樹 30本 +0 - 30本 保毒率 0%

B 宮本早生

(1) 54~56年検定

1) 上山園 5回検定で - 8本(A 7, B 1本)
 4回 # -74本(A 39, B 12, C 12, D 11本)
 3回 # -226本(A 61, B 23, C 77, D 65本)
 小計 308本
 2回検定で -34本(A 7, B 13, C 10, D 4本)
 1回 # -41本(A 4, B 7, C 11, D 19本)
 小計 75本

総合計(陰性樹 383本)

発病本数 1,984本 ∴ 1,984本/2,367本 ∴ 保毒率 83.8%

2) 山下園 4回検定で -16本 発病本数 59本
 3回 # -17本 ∴ 59本/95本 ∴ 保毒率 62.1%
 2回 # -1本
 1回 # -2本
 計 36本

(2) 56年度検定

1) WNO樹(1回検定)

8本 + 0本 - 8本 保毒率 0%

2) NNO樹(2回検定)

4本 + 0本 - 4本 # 0%

3) 平戸(2回検定)

13本 + 0本 - 13本 # 0%

4) 江迎(1回検定)

1本 + 0本 - 1本 # 0%

5) 島原(防除所持込み)

20本 + 0本 - 20本 # 0%

6) 加津佐(普及所持込み)

一回目検定 186本 + 57本 ? 15本 - 114本
 保毒率 30.6%

二回目検定 (一, ?樹)

+ 5本 ? 2本 - 93本
 保毒率 2.2%

一回, 二回の検定の結果 186本中 + 62本 ? 2本
 保毒率 33.3%

成

績

概

要